

Health Letter

臨時号

神戸市立広陵中学校 保健室 令和2年11月13日

先日、助産師の佐治先生より「あなたのことが大切。生命と性のお話」というテーマで、デリバリー授業を行いました。思春期に性に関する正しい知識を身につけることは大切です。今後のためにも、学んだことをしっかり覚えてほしいと思います。



✿ 学んだこと ✿

- ・「赤ちゃんは笑顔を運んできてくれる」みんなも産まれたとき、周りの人を笑顔にした◎
- ・命の始まりの受精卵は鉛筆の点くらいの大きさ。70兆分の1の奇跡の命と言われている。すごい確率で産まれた大切な命。
- ・思春期とは、10歳前後から20歳頃までのことをいう。生殖機能などが成長し、心身ともに子供から大人になる時期。
- ・「なぜ学ぶのか？」将来の選択肢や人生の幅が広がる。頭の使い方、考え方、生きる力が膨らむ。

★今のあなたにできること

①自分の体を大切にする。

→プライベートゾーンは命に関係するところ。普段から清潔にし、下着で隠れているところは見せないようにし、見ようとしたり触ったりしない。大切に守る。

②心の中の愛を育てる。

→いろいろな出来事を体験する。人との出会いを大切にし、相手の気持ちを考えて行動できるようになってほしい。うれしいこと、悲しいこといろいろな経験が心の成長に繋がる。

③やりたいことを精一杯する。

→考える力と想像する力をつけて、いろいろなことに精一杯、取り組む。



みんなは役割をもって生まれてきています。自分も周りの人も大切な命です。すべての命を大切にできる人になってください。命を大切に生きるということは、「あたりまえ」を「ありがとう」と感謝し、毎日を大切に過ごすことです。

✿ 感想文より ✿

- ・思春期のときは悪いところが気になりがちですが、自分はいいところがあると思うことが大切だと思いました。そして、今、こういう時でも、命はなくなっているので、僕たちが生きている時間は「あたりまえ」のように思えますが、それがどんなにありがたいことなのか分かりました。
- ・命の大切さをあらためて知りました。お父さん、お母さんなどが、大切に育ててくれた命を決して粗末にしてはいけないと感じました。そのためにも友達みんなと協力して、粗末にしない、粗末にさせない生活を送り、自分の目標をつくり、それに向かって進めるようにしたいです。
- ・「命を大切にする」これは「自分の」だけではなく、「他人の」「新しい生命」のことも言う分かりました。
- ・赤ちゃんを抱っこしてみて、最初は重く感じなかったけど、ずっと持っていたら腕にずっしりときていました。お母さんは、抱っこしながら家のことをやっていたと思うと、大変なことだなと思いました。産んでくれて、ここまで私を育ててくれたことに感謝したいです。
- ・「私たちは何かをするために生まれてきた」という言葉が心に残りました。何かとは職業のことなのか、遠い未来のことなのか分からないけど、まずは目の前のことを一生懸命やって、「精一杯やりとげた！」と思えるようにしたいです。